

DX時代の企業価値の 源泉とは

コニカミノルタ株式会社 代表執行役社長 兼 CEO

山 名 昌 衛



企業価値の源泉とは

企業価値とは何だろうか。非財務情報も含めた真の企業価値を明らかにしようとする動きは高まっているが、短期的で表層的な財務情報に偏った評価がなされることも依然として多い。この目に見えない企業価値の源泉について、私なりの考えをお話したい。

私は企業価値の源泉の一つは、「社会価値を自分ごと化できる力」であると考えている。社会を深く洞察することで、解決すべき真の課題が見えてくる。社員一人ひとりが社会課題に関心を寄せ、社会と自分のつながりを意識することは、社会に新たな価値を創造する原動力となるだろう。その意味においても、自社の本業ど真ん中においてこそ、社員がオーナーシップを持ち、日々の活動を通じて創造的変革の実践に携わることが重要だ。イノベーションは飛び地の新規事業が担うものという誤解を解いておきたい。

もう一つの企業価値の源泉は、「イノベーションを継続的に起こす力」を考える。デジタル技術の進展により、社会は急激に変化している。社会やお客様のニーズの変化を先読みして柔軟かつ能動的に対応し、価値を創造することが新たな収益機会につながる。すなわち、企業が事業活動において社会課題を解決することで、経済価値と社会価値が全体的に拡大する。こうした成長事業を継続的に生み出していくことが、企業価値